

長崎県医師会広報活動

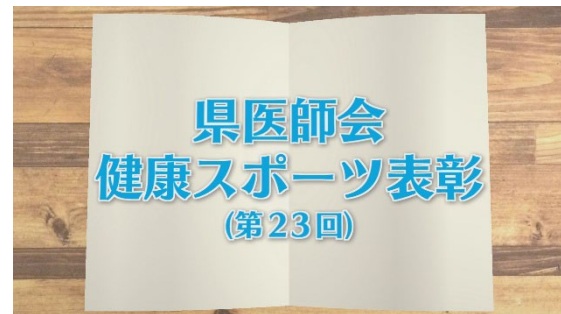
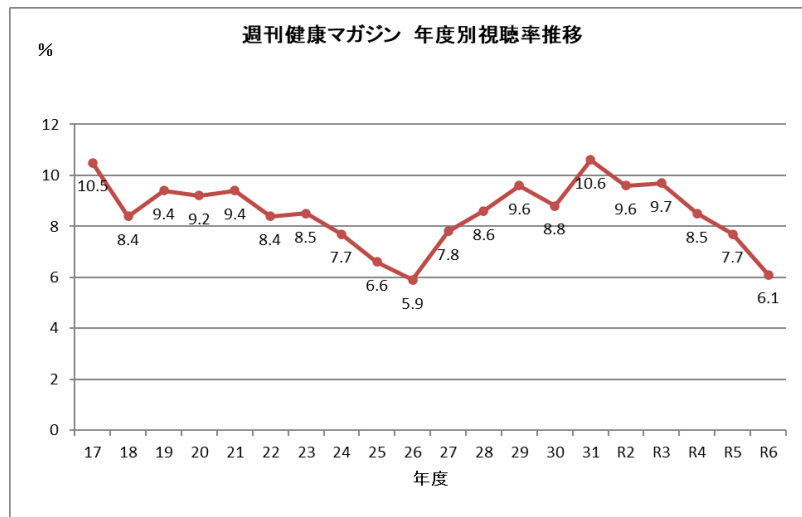
1. 週刊健康マガジン

毎週金曜日の午後 10 時 55 分から、テレビ長崎 (KTN) にて 2 分半の医療情報番組を制作提供している。本番組は平成 16 年 4 月から現在まで放映しており、5 月時点で通算 1,059 回となる。それ以前も、昭和 52 年から番組のタイトルを幾度か変更しながら継続されてきた脈々と続いている長寿番組である。長崎県国保・健康増進課と 1 か月ごとに交代で番組の構成を担当しているが、毎月のテーマは健康に関する事柄であり、その内容は時期にあったものから、最新の医療情報など多岐にわたる。各月の企画はそれぞれの専門家をお願いし、番組にも顔を出していただいて説明をお願いしている。毎月 1 度、県医師会、県庁、KTN 番組制作スタッフと番組の反省、編成について協議を行いながら、県民へより良い医療情報伝えるべく会議を行っている。

視聴率は、昨今のテレビ離れもあり、平均視聴率は 5 % とやや低いものの、内容によっては 10 % を超えることもある。また、番組は、KTN 公式 YouTube チャンネルにアップされており、アーカイブとして後日視聴することも可能である、ヒット回数も 1000 回を超える内容もある。

テーマ一覧

月日	テーマ
令和 5 年 4 月	マイナンバーカードを用いた保険証のオンライン資格確認
〃 5 月	たばこと健康
〃 6 月	新型コロナウイルス感染症
〃 7 月	健診（検診）で健康革命！
〃 8 月	女性の健康
〃 9 月	運動で健康革命！
〃 10 月	スポーツ傷害の治療
〃 11 月	職場で健康革命！
〃 12 月	放射線治療
令和 6 年 1 月	食事で健康革命！
〃 2 月	脳卒中・心臓病を克服するために今できること
〃 3 月	みんなで知ろう！女性の健康
〃 4 月	災害医療
〃 5 月	たばこと健康
〃 6 月	令和 6 年度 診療報酬改定
〃 7 月	新健康づくり計画スタート！
〃 8 月	女性の健康を考える
〃 9 月	健康増進普及月間
〃 10 月	中高年の肩の痛み
〃 11 月	骨折予防
〃 12 月	梅毒が増えています
令和 7 年 1 月	正しく知ろう『がん』のこと
〃 2 月	末期腎不全といわれたら 腎移植ってなに？
〃 3 月	職場で健康革命！



2. 長崎新聞社掲載「医療制度 Q&A」

長崎県の地方紙である長崎新聞に月に 1 度、読者からの質問に答える形で医療制度について約 1,000 字程度の記事を掲載している。平成 14 年から長期にわたり続いており、県民に的確な医療制度と医師会の考えを伝え続けている。

●令和6年度

- [学校での災害共済制度―登下校中のけがにも支給（4.22）](#)
- [2024年度診療報酬改定―初診料など引き上げ（5.27）](#)
- [生活習慣病管理料―患者と療養計画を共有（6.24）](#)
- [健康食品の選び方は？―「トクホ」など3種類（7.22）](#)
- [キャッチアップ接種―HPVワクチン（8.26）](#)
- [医薬品の選定療養化―先発品を使うと割高に（9.23）](#)
- [どうなる保険証―12月以降も使える（11.25）](#)
- [高額療養費制度―自己負担額を軽減（12.23）](#)
- [医療費控除制度―多額費用 確定申告で税金還付（1.27）](#)
- [加害行為のけが治療―保険証使用には届出必要（2.24）](#)
- [スイッチOTC医薬品―「類似品」保険外しに懸念（3.24）](#)

●令和5年度

- [コロナ5類移行―感染予防引き続き意識を（4.24）](#)
- [コロナ感染 何日休む？―発症後5日は外出控えて（5.22）](#)
- [睡眠薬1ヵ月分以上処方できないの？―投与期間の上限は30日（6.26）](#)
- [熱中症警戒アラート―暑さ指数用いて発表（7.24）](#)
- [マイナ保険証のトラブル―資格確認できず10割請求も（8.28）](#)
- [ジェネリック医薬品の出荷調整―不正発覚で一部供給停止（9.25）](#)
- [コロナ診療費の自己負担額―入院費は1万円支払い増（10.23）](#)
- [糖尿病薬でのダイエット―適応外処方で品不足に（11.27）](#)
- [患者申出療養制度―希望に応じ未承認薬で治療（12.25）](#)
- [認知症基本法―尊厳保ち暮らせるように（1.22）](#)
- [認知症新薬―県内ではまだ投与できず（2.26）](#)
- [医師の働き方改革―来月から残業規制適用（3.25）](#)

3. 「Harufes（ハルフェス）」への出展

子供たちの「未来を笑顔にするために」との想いを込めて、KTN が毎年開催している

イベント「Harufes」に3年前から長崎県医師会が中心となり長崎県産婦人科医会、小児科医会、眼科医会等が共同でブース展示を行っている。

産婦人科医相談コーナー、小児科医相談コーナー、眼科医会相談コーナーを開設して出産、育児、子供の問題など直接県民と触れ合いながら医師会を身近に感じてもらえる情報発信を行っている。

